

整備実態調査票(全ての項目を記入ください)

別紙2

事業者名	種別: <input type="checkbox"/> 指定 <input type="checkbox"/> 認証 <input type="checkbox"/> 特認
	整備要員: <input type="checkbox"/> 3人以下 <input type="checkbox"/> 4人以上 <input type="checkbox"/> 11人以上
	業態: <input type="checkbox"/> 兼業 <input type="checkbox"/> 専業 <input type="checkbox"/> その他

車名	車両型式	登録年月	H	年	月
----	------	------	---	---	---

入庫目的  車検  点検  故障  事故  一般整備  用品取付  その他

ご用命内容

入庫時点での警告灯の点灯有無

チャージ  エンジン  ABS  A/T  トラクション  SRSエアバッグ

EPS  ブレーキ  その他( )  無し

ダイアグコード(DTC)の確認

※コードが有りの場合は全てのコードを右欄に記入。※現在・過去・ペンディングの区別も判る範囲で記入。区別が出来ない場合は「区別がつかない」に記入。

コードなし

<input type="checkbox"/> 現在	<input type="checkbox"/> 現在	<input type="checkbox"/> 現在	<input type="checkbox"/> 現在	<input type="checkbox"/> 現在
<input type="checkbox"/> 過去	<input type="checkbox"/> 過去	<input type="checkbox"/> 過去	<input type="checkbox"/> 過去	<input type="checkbox"/> 過去
<input type="checkbox"/> ペンディング	<input type="checkbox"/> ペンディング	<input type="checkbox"/> ペンディング	<input type="checkbox"/> ペンディング	<input type="checkbox"/> ペンディング
<input type="checkbox"/> 区別つかない	<input type="checkbox"/> 区別つかない	<input type="checkbox"/> 区別つかない	<input type="checkbox"/> 区別つかない	<input type="checkbox"/> 区別つかない
<input type="checkbox"/> 現在	<input type="checkbox"/> 現在	<input type="checkbox"/> 現在	<input type="checkbox"/> 現在	<input type="checkbox"/> 現在
<input type="checkbox"/> 過去	<input type="checkbox"/> 過去	<input type="checkbox"/> 過去	<input type="checkbox"/> 過去	<input type="checkbox"/> 過去
<input type="checkbox"/> ペンディング	<input type="checkbox"/> ペンディング	<input type="checkbox"/> ペンディング	<input type="checkbox"/> ペンディング	<input type="checkbox"/> ペンディング
<input type="checkbox"/> 区別つかない	<input type="checkbox"/> 区別つかない	<input type="checkbox"/> 区別つかない	<input type="checkbox"/> 区別つかない	<input type="checkbox"/> 区別つかない

フリースフレームデータの確認

※DTCなしの場合は回答不要

確認し、故障部位の探求に役立った⇒(信号名: )

確認したが、故障部位探求には役に立たなかった(理由: )

確認したが、保存されておらず読み取れなかった

確認しようとしたが、スキャンツールが対応していなかった

データの読み取り方が判らない → 対象のシステム名( )

データストリーム(データモニター)確認結果

確認し、作業の役に立った⇒(システム名: )

確認したが、作業の役に立たなかった(理由: )

確認しようとしたが、スキャンツールが対応していなかった

データの読み取り方が判らない → 対象のシステム名( )

今回の入庫目的ではこの機能は使わない

作業サポートの活用状況

HV系車両の整備モード  ブレーキ系統のエア抜き

DPF強制再生

部品交換時の初期設定⇒(機能名: )

可動範囲などの調整(キャリブレーション)⇒(機能名: )

交換部品の初期化(コンフィグレーション)⇒(部品名: )

サービスリセット⇒(機能名: )

その他⇒(機能名: )

スキャンツールが未対応で作業できない⇒(機能名: )

今回の入庫目的ではこの機能は使わない

外注作業(ディーラ・他工場への依頼作業)

無し。(自社内で作業は完結した)

ディーラ(他工場)へ依頼した(理由: )

(作業内容: )

本入庫で使用したスキャンツール名

ご協力ありがとうございました。

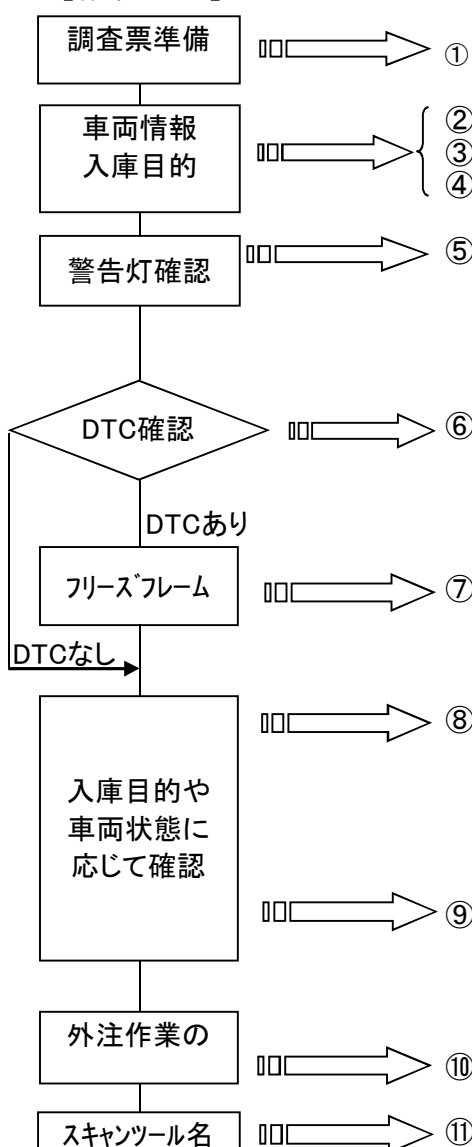
【ご依頼事項】

入庫車両毎に以下の手順に沿って全項目をご確認頂き、記入をお願い致します。  
 なお、本調査結果は、車両入庫時の整備作業の実態を調査する目的のみに使用します。

【記入手順】

- ① 貴社の事業者名および工場指定種別、整備要員数、業態について記入ください。  
 なお、本項目はあらかじめ記入した調査票を印刷(コピー)しておく、記入の手間が省けます。
- ② 入庫車両の「車名」「車両型式」「登録年月」を記入ください。
- ③ 入庫目的のチェック欄にレ点を入れてください。
- ④ お客様のご用意内容を記入ください。
- ⑤ 車両のインパネをご確認頂き、入庫時の警告灯の点灯の有無をチェックください。  
 項目欄に無いシステムの警告灯が点灯している場合は、その他欄に警告灯名を記入ください。
- ⑥ スキャンツールを使い、ダイアグコードを確認し、車両に保存されているコード名を記入ください。  
 ダイアグコードが複数確認できた場合は、全て記入ください。  
 ダイアグコードが読取れなかった場合は、「コード無し」のチェック欄を選択ください。  
 また、当該ダイアグコードが「現在」「過去」「ペンディング」を区別できる場合は、該当のチェック欄に、区別できない場合は、「区別つかない」のチェック欄にレ点を入れてください。
- ⑦ ダイアグコードが読取れたシステムについて、フリーズフレームデータを読み取り、その結果についてもっとも実態にあった項目をチェックしてください。ダイアグコードが読取れなかった場合は、回答は不要です。  
 スキャンツールが対応していなかった場合は、そのシステム名を記入ください。
- ⑧ データストリーム(データモニタ)の機能について、作業内容に近い項目にチェックしてください。  
 また、該当する項目について括弧欄についても記入ください。
- ⑨ 作業サポート機能について、作業内容に近い項目にチェックしてください。  
 また、該当する項目について括弧欄についても記入ください。
- ⑩ 入庫車両について、外注作業の有無と、外注理由や作業内容についてお答えください。
- ⑪ 本入庫で使用したスキャンツール名(型式)を記入ください。

【作業フロー】



整備実態調査票(全ての項目を記入ください)

	事業者名	種別: <input type="checkbox"/> 指定 <input type="checkbox"/> 認証 <input type="checkbox"/> 特認	
		整備要員: <input type="checkbox"/> 3人以下 <input type="checkbox"/> 4人以上 <input type="checkbox"/> 11人以上	
		業態: <input type="checkbox"/> 兼業 <input type="checkbox"/> 専業 <input type="checkbox"/> その他	
	車名	車両型式	登録年月 H 年 月
	入庫目的 <input type="checkbox"/> 車検 <input type="checkbox"/> 点検 <input type="checkbox"/> 故障 <input type="checkbox"/> 事故 <input type="checkbox"/> 一般整備 <input type="checkbox"/> 用品取付 <input type="checkbox"/> その他		
	ご用意内容		
	入庫時点での警告灯の点灯有無		
	<input type="checkbox"/> チャージ <input type="checkbox"/> エンジン <input type="checkbox"/> ABS <input type="checkbox"/> A/T <input type="checkbox"/> トラクション <input type="checkbox"/> SRSエアバッグ <input type="checkbox"/> EPS <input type="checkbox"/> ブレーキ <input type="checkbox"/> その他( ) <input type="checkbox"/> 無し		
	ダイアグコード(DTC)の確認		
	※コードが有りの場合は全てのコードを右欄に記入。 ※現在・過去・ペンディングの区別も判る範囲で記入。 区別が出来ない場合は「区別つかない」に記入。 <input type="checkbox"/> コードなし		
	現在	過去	ペンディング
	区別つかない	区別つかない	区別つかない
	現在	過去	ペンディング
	区別つかない	区別つかない	区別つかない
	現在	過去	ペンディング
	区別つかない	区別つかない	区別つかない
	現在	過去	ペンディング
	区別つかない	区別つかない	区別つかない
	フリーズフレームデータの確認 <input type="checkbox"/> 確認し、故障部位の探求に役立った⇒(信号名: ) <input type="checkbox"/> 確認したが、故障部位探求には役に立たなかった(理由: ) <input type="checkbox"/> 確認したが、保存されておらず読み取れなかった <input type="checkbox"/> 確認しようとしたが、スキャンツールが対応していなかった <input type="checkbox"/> データの読み取り方が判らない → 対象のシステム名( ) ※DTCなしの場合は回答不要		
	データストリーム(データモニタ)確認結果 <input type="checkbox"/> 確認し、作業の役に立った⇒(システム名: ) <input type="checkbox"/> 確認したが、作業の役に立たなかった(理由: ) <input type="checkbox"/> 確認しようとしたが、スキャンツールが対応していなかった <input type="checkbox"/> データの読み取り方が判らない → 対象のシステム名( ) <input type="checkbox"/> 今回の入庫目的ではこの機能は使わない		
	作業サポートの活用状況 <input type="checkbox"/> HV系車両の整備モード <input type="checkbox"/> ブレーキ系統のエア抜き <input type="checkbox"/> DPF強制再生 <input type="checkbox"/> 部品交換時の初期設定⇒(機能名: ) <input type="checkbox"/> 可動範囲などの調整(キャリブレーション)⇒(機能名: ) <input type="checkbox"/> 交換部品の初期化(コfiguration)⇒(部品名: ) <input type="checkbox"/> サービスリセット⇒(機能名: ) <input type="checkbox"/> その他⇒(機能名: ) <input type="checkbox"/> スキャンツールが未対応で作業できない⇒(機能名: ) <input type="checkbox"/> 今回の入庫目的ではこの機能は使わない		
	外注作業(ディーラ・他工場への依頼作業) <input type="checkbox"/> 無し。(自社内で作業は完了した) <input type="checkbox"/> ディーラ(他工場)へ依頼した (理由: ) (作業内容: )		
	本入庫で使用したスキャンツール名		

